

新築・リフォーム・建替え・二世帯・買い替え・売却をお考えの方へ
アメックスホームの日常がわかる社長の家づくり情報誌です。

8月号

～ コウモリ ～

こんにちは！



秋山

7月の終わりから今8月26日もうすっかり朝晩は秋の気配！

何かさみしい～「暑い 暑い」ッて言ってる方が好き！

こうなったら、秋が長く続けばいいのにと思ってる秋山です。

秋と言えば「食」きのこ、さんま、果物がいい季節！夏が短いといろいろな影響が出てくる。例えばさんまが不良だったり果物が甘くなかったり。。。四季が日本のいいところ、だけど、この頃は二季に感じるのは自分だけ？

こんなところにも影響かな？

「コウモリ」被害が出ました。3年目の煉瓦造りのお家

こうもりは煉瓦が好きらしい。。。夜のお施主様からラインで「コウモリがエアコンの中から出てきました。」と

?????室外機から侵入!?次の日エアコンを全て外して点検しましたところ

室外機は1階部分に設置してあり配管で2階にもっていく取付をしてありました。別段問題はないのですが、外壁に穴をあけてパイプを室内に配管してあるのですが

穴の配管廻りに穴塞ぎ処理がされておらず配管カバーの中を通り室内に侵入した事が判明しました。施工が悪かったのでエアコン機器をすべて新品に交換して

施工のやり直しをしました。これで一件落着と思われましたが。。。この後、お施主様より「外壁から飛び立つのを目撃した!」と連絡があり早速、

夕方昼間は寝ている為にハシゴを持って確認に行きました。

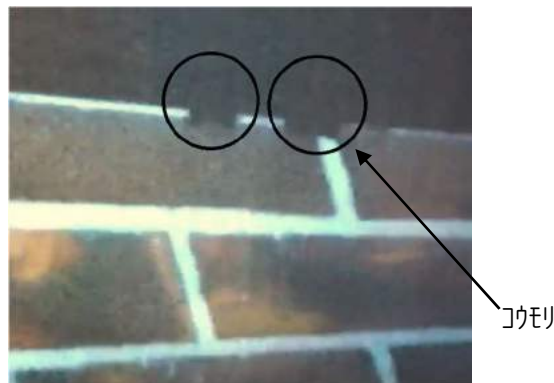
事前にハンディーカメラで撮影した ⇒ 画像を見せて頂くと確かに外壁から飛び立つ所が撮影されてました。

外壁の通気層（人差し指の先っぽしか入らない隙間）から入って住んでいます。しかし、コウモリは鳥獣保護法で守られている為に追い出す事しか出来ない為

koumori

冬眠あけの春先に追い出し対策をして細かい網を隙間に施工する計画でいます。

同じ煉瓦の家を造っている会社さんに聞いたところやはり被害があるとの事で生態系の変化が起きていてここ数年コウモリが増えたとも教えてくれました。施工上いろいろな変化に対応する計画を立てないといけないと感じました。



「木造住宅の構造講座」のセミナーを聞いて

[西村]

6月7月と構造計算の必要性を書かせて頂きましたが、頭の中がコチコチになっていませんか？
ごめんなさい。今回は少し柔らかな話にしてみました。

曲げモーメント

Q: タンスが転倒しないようにするには、どこに転倒防止金物を付けると効果的でしょうか？

① タンス前側天井
距離ゼロ：転倒する

② タンス後側天井
距離がタンスの奥行
安定Mは小さい

③ タンス後側壁
壁がタンスの高さ
安定Mは大きい

力学の基本は結構使える！

曲げモーメント

A: 転倒モーメントに対して、最も効果的な安定モーメントは③となります

① タンス前側天井
距離ゼロ：転倒する

② タンス後側天井
距離がタンスの奥行
安定Mは小さい

③ タンス後側壁
壁がタンスの高さ
安定Mは大きい

力学の基本は結構使える！

皆さんはどこに取り付けていますか？

固定金具で止めてあればまだよいのですが、
突っ張り棒で、①の所に入っている方多くないですか？
すぐ直してくださいね。
西村さんの言う通りにしておいて良かった！と思える日が来るかもしれません。
(来ない日を祈っております)

地盤の話

平成21年10月～地盤調査が義務になっています。
新築をされる方は、建てる前に必ずやらなくてはなりません。
軟弱な土地に丈夫な家を建てても意味がありません。
今まで家が建っていたから大丈夫よ！というわけでもありません。
南東の角はOKでも、北西の角がNOの場合もあります。
NOが出た場合は地盤改良をしなくてはなりません。
地盤改良にも色々な方法があります。
単に提案された改良工事見積をう呑みにするのではなく、セカンドオピニオンをお願いするのも、一つの手です。
勿論お金はかかりますが、安く改良工事ができる場合もあります。
そこは、工務店の知識の見せ所となります。

本当にお客様の立場に立ち、考えて提案してくれる工務店に
大切な家を建ててもらいましょう！

～ボクサーとの出会いはなきりん番外編～



毎月大阪へ研修に出かけては、みっちり絞られています（笑）
たまに大田理事長が食事会を企画してくれる事があります。東の間の楽しみ！ [秋山]

研修終わりにはボコボコにされてノックアウト寸前まで追い込まれます（笑）
心が折れそうになる事もしばしばです。毎月、大阪まで行って成長しているのか自分ではわかりませんが、仲間と話す言葉は「愚痴」ではなく前向きな話しになってきているのは少しは成長してるのかなって感じます。

この日も美味しい焼肉を食べた後に大田理事長から
理事長「前に話しをしたウーウーしか言わない元ボクサーのお店行く？」

秋山 「ボクシングの大ファンで是非お願いします。」

理事長 「行ってもウーウーしか言わないよ！ゴリラだから。。。」

全員 「爆笑」

そんな訳で参加者全員でお店に向かいました。ついて早速、笑えました！
店名が「ゴリラ」でした。お迎えしてくれたのが、ゴリラこと アッ違う！

元日本チャンピオンの細川さんでした。→
しかし理事長の顔を見るとソワソワしていて焦ってるし
落ち着かない感じ、3本もチャンピオンベルト持ってるのに
のちに理由が分かり笑えました。理事長がチャンピオン？



しかし、私は感動しました！高校生の頃から好きで
昔、ある選手を見たくて大阪まで来た事もありました。
チャンピオンベルトを手にとって重さにビックリ！
このベルトの為に過酷な練習に耐え強豪と戦い手に
するんだなと細川さんに尊敬の眼差しで話ししていると
細川さん一言！「大田さん怖いですねん！」（笑）
仲間を感じた瞬間です。その後はキズ口の舐めあいみたいに理事長の事言いたい
放題！でしたが。。。その後どうなったかは想像してください（笑）

大田理事長は何者なんだと思う事がありました。大田理事長がお店にいる事を
細川さんから聞いた現役のアジアチャンピオンがあいさつに来てくれました。

現役チャンピオン小林 佑樹選手 ⇒

大田理事長は六島ジムの枝川会長と知り合いでボクサー
の応援をしていたそうです。ボクサーにとっては神様
みたいな存在で細川さんは義理を欠く行動をして
大田さんの逆鱗にふれたそうです。

小林選手も苦勞してやっとの思いでつかんだベルトで
今度は防衛していく事が大変ですが怪我などしない様に
頑張っって欲しいです。



お粗末な我が家

西村のつぶやき

平成2年に小さい家を建てた。
夫婦と子供一人が暮らせる家。
お任せで建てたので、夏は暑く、冬寒い家(笑)

“_当時はこんな家しか建てられなかったのかしら？”
いや！“お金がなかった” “工務店の標準仕様の確認をしなかった”
理由は色々あるのだが、今この仕事に携わり一番強く思う事は、断熱材の進化であろう。



当時は外壁に50mmのグラスウールが標準だった。
それも16kgの性能の低い物。
それでも、50mmでなく、100mmにしてほしいと
お願いし、100mmにしてもらったのだが、
冬の寒さは防げるものではない。
何故なら、床下が根太工法で、
根太の上がすぐフローアーなのだ。
寒いはず(苦笑)

“床下に断熱材を入れよう！”と発奮し、ホームセンターで発砲板を購入し、即入れ始めた。

私が床下にもぐり、ベタ基礎のコンクリートに寝転がり、主人に根太間の寸法を告げ
カットしてもらい、それをはめ込んでいく。
落ちてしまわないように、釘で止めた。
点検口から何往復もして14.5帖分を入れた。



若かったから疲れもなく、満足感で一杯だった。
しかし、お風呂に入って“ヒー！”背中がしみる。
鏡を見たら、背中全部みみず腫れのように赤くなっていた。
コンクリートのギザギザ部分と擦れた痕だった。(想像してみてください)

しかし、今考えると、発砲板がちゃんとした断熱材だったのか？
断熱材に数値があることさえ知らず、発砲板だから断熱材だろうと、
勢いでやってしまったが、どうせ入れるなら性能の高い断熱材を入れたかったな！



でも、入れた価値はあったと思う。空気感が違った！
“ヒヤー！”がない“ホワン”とした空気変わった。

今の家は床から壁、天井もしくは屋根と
家全体を数値の高い断熱材で囲ってしまうので、
室温が逃げない。だから温かい。
羨ましいです。

～ 10月の!ベント情報 ～

お金をつかわない 生涯・安心・安全で健康な暮らしを自宅で ～住み慣れた家で暮らしてほしいから～

築25年を過ぎた住宅 「確認すべき3つのポイント」勉強会

日本の住宅耐用年数は30年、一生住み続けるにはほど遠い数字。この耐用年数は住めなくなるわけではなく、安心・安全・快適に住むために多くの人が大規模リフォームをする年数になった。一般的に築20～30年の10年間に、高額のリフォーム費用を支払う住宅が多い。住み慣れた住宅にずっと住み続けたいと思っている人がほとんどなのに...

お金を使わない住宅の維持管理法を誰も教えてはくれない。

今の住宅を80歳になっても安心、安全、快適に住み続ける方法があります。

暮らしの「学び場」

10月26(土)

【時間】14:00～15:00(受付13:30～)

会場 伊那市下新田3084-1 喫茶店「梨麻」

受講料 無料 ※喫茶店をお借りして行きますので
飲み物代(500円程)は各自ご準備ください。

定員 10組

講師 秋山 悟



セミナー内容

- 築25年の住まいの維持方法のポイントを知る
- どこまで管理すればいいのか?
- リフォームと新築の判断材料
- 本当に耐震リフォームが必要?
- リフォームとメンテナンスの違いを知る
- 家の中で一番老化するのはどこ?
- 寒い家に住み続けることが健康に与える影響
- 80歳のあなたが欲しくなる住環境

講師

秋山 悟
(はなきりん認定講師)



講師プロフィール

昭和41年 伊那市生まれ。
52歳になる現在は、子供2人、
孫3人との同居生活を楽しんでいる。2年前より地域に貢献したい
という気持ちから、はなきりに参加し、はなきりんの認定講師として
活動するかわら建築業も営んでいる。



一般社団法人 暮らし振興支援機構
はなきりんのご紹介

活動名となった「はなきりん」は植物の名前。花言葉は「自立」暮らしを通して将来の幸せを「自立的に」実現するために日本が抱えるさまざまな社会問題にフォーカスしながら全国の応援協力会員と各地の企業、団体、自治体、教育機関と協働。子どもから大人までが参加できる各種「学び場」の提供を通して地域コミュニティづくり活動を行っています。今回の学びの場以外にもたくさんの学びの場があるのでご活用ください。(ホームページより)



お申し込み はなきりん事務所 大阪市北区西天満1-8-9-407

お電話 TEL.0120-870-041

電話受付時間 / 平日 9:00～17:00

ホームページ

右のQRコードからもお申し込みできます。

メール: info@hanakirin.or.jp





7月に開催した時の様子
和気あいあいの中
皆さん真剣に聞いてくださいました。
沢山の質問も出て、活気あふれた
セミナーでした。

不安が安心に変わります。

是非お出かけください。

外構工事の前に～

～ 向山 7月号続編 ～

自分達でできることはやっておこう！と私は決意！

「何をやるの？」主人に聞かれました。

「庭の碎石をかき集めて移動しておこうよ♪」と私は主人へお願い！ もちろん私も手伝うよ♪

外構工事内容

ガレージの設置 / 碎石の庭をコンクリートへ / 防草シートを一部敷く

工事内容を踏まえて、自分達でできる事とは？

今回の工事で、碎石の庭をコンクリートに変更します。

お金をかけて敷き詰めた庭の碎石はどうなる？

重機で碎石も砂と一緒に掘られて捨てることになります！

捨てるなんてもったいない！！ そう思うのは私だけ？？？ 使い道があるはず！

「捨てないで重機で碎石だけ集めてください！」なんてお願いするのは簡単です！

重機を使う、碎石集めの時間、手間、人が動く = お金が発生する仕事です！

少しでもお金の節約、自分達でできる事ならお金をかけずに自分達でやる！

そう決意した私は、家族全員で碎石集めを週末に計画しました。



家族5人分のスコップと一輪車を持ち出し、碎石をせっせとかがき集める。

久しぶりの力仕事。。。腰痛持ちの私にはキツイ作業でした。節約になるなら♪頑張ろう！

3歳の娘は碎石をスコップに乗せるので精一杯。綺麗な碎石集めを始める。

5歳の息子は暑さにやられて石遊び。気が付いた時には家の中へ避難(笑)

7歳の息子は頼もしい！一番の戦力です。ご褒美が欲しくて頑張ったみたいです。



かき集めた碎石は、建物の周りへ
見栄えも良くなりました！

月日が経つと碎石が馴染み沈みます
沈んだ時に再度、敷き詰めるための
碎石も確保しました。山積みの碎石も
子供達の遊び場となりました♪



子供達も楽しみにしている車庫（ガレージ）、出来ることは家族皆でやる！

完成した時の喜びが倍になるように、皆で作業して良かったです。

疲れました。。体が痛いです。。明日は筋肉痛かなあ～ 明日出ればいい方ですね(笑)

工事内容を報告するつもりでしたが、次月へ持越しです。お楽しみに♪